

100

水害時の消毒

消毒対象	消毒薬	消毒液の調整方法※	消毒液の使用方法
屋内 (汚水に浸かった 壁面や床、家財 道具)	逆性石けん	本剤 10ml に水を加えて 2 リットルにする(濃度が 10% の製品を使用する 場合は、濃度が 0.05% になるように調整す る。)。	<ul style="list-style-type: none"> ● 泥などの汚れは、水で洗い流す。または雑巾などで水拭きする。 ● 消毒液を浸した布などでよく拭く。または噴霧器などで、濡れる程度に噴霧する。 ● その後は風通しを良くして、そのまま乾燥させる。
手指 (後片付けなどで、 汚染された箇所 や土に触れた手 指)	商品名: オスパン の場合		<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れは、石けんでよく泡立てて洗い、流水で洗い流す(石けんが残っていると消毒液による殺菌力が低下するので、よく洗い流す。)。 ● 洗面器などに入れた消毒液に手首まで浸し、30 秒以上もみ洗いをする。 ● その後は、乾いたタオルなどでよく拭取る。

※いろいろな濃度の消毒薬が市販されているので、希釀倍率に注意して調整する。

- 消毒薬の注意事項**

 - 取り扱う際には長袖、長ズボンを着用し、メガネ(ゴーグル)、マスク、ゴム手袋などを使用し皮膚や目にかかるないように注意する。
 - 使用する直前に希釗し、希釗する濃度を守る。
 - 誤飲しないようにするため、子どもなどの手の届かないところへ置く。
 - 換気を良くする。
 - 目に入った場合は、水で15分以上洗い流し、医師の診察を受ける。
 - 皮膚についていた場合は、大量の水と石けんでよく洗い流す。
 - 他の消毒液や洗剤などと混合しない(有毒ガスが発生する場合があります。)。
 - 使用後の容器(パケツなど)は、水で十分に洗う。
 - 他の容器に移して保管しない。
 - 浄化微生物に影響を及ぼすので、浄化槽には散布しない。
 - 作業終了後は、水と石けんで手をよく洗い流す。

